



茨城ワイズメンズクラブ  
2022 年度-2023 年度  
9 月報 Vo 1.181  
強調月間テーマ

ユース(YIA,YEEP,STEP)

THE Y'S MEN'S CLUB OF  
IBARAKI  
CHARTERED 2006



国際会長主題..... 「Let Your Shine」  
アジア太平洋地域会長主題..... 「Be the light for change」  
東日本区理事主題..... 「未来のために今、学びと気づきを！」  
関東東部部長方針..... 「親睦を糧に、クラブライフの充実」  
茨城クラブ会長主題..... 「原点回帰」

<例会プログラム>

と き:2023 年 9 月 1 日(金)  
19:00~21:00(最大)  
と こ ろ:筑波学園教会礼拝堂  
zoom によるハイブリッド開催  
zoom によるリモート開催

司 会:熊谷光彦  
開会挨拶と点鐘:熊谷光彦  
ワイズソング:(リモート開催時はスキップ)  
ワイズ信条:(リモート開催時はスキップ)

- 1、自分を愛するように隣人を愛そう
- 1、青少年のために YMCA に尽くそう
- 1、世界的視野をもって  
国際親善をはかろう
- 1、義務を果たしてこそ  
権利が生ずることをさとう
- 1、会合には出席第一  
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・祈祷:熊谷光彦  
入会式:伊藤信彦さん  
今井靖さん

ハッピーバースデー&  
おめでとう結婚記念日:  
スマイル:(リモート開催時はスキップ)  
茨城 Y M C A 報告:和田賢一  
次回例会案内:熊谷光彦  
閉会挨拶と点鐘:熊谷光彦

「寄り添い、共に成長」

茨城 YMCA 筧 直樹(そるとリーダー)

2022 年 4 月に入職しました「そると」です。よろしく  
お願いいたします。

私は現在、東新井センターの放課後等デイサービスひ  
かりの子で働いています。茨城 YMCA に入職する前、私  
は子どもたちの支援をしてみたいと思って、そのような  
仕事を探していましたが、なかなか見つからずにはいま  
した。そのような時、宮田さん(茨城 YMCA 総主事)に声  
をかけていただき、いまの場所で頑張っています。最初  
は、子どもたちにリーダー名を認知してもらうことや、  
人との関わり方などで不安が強く、多くのリーダーに相  
談をしていました。すると、  
るのだと感じました。その  
振り返る時間を持つよう  
になりました。

いまは、子どもたちの成  
長していく過程で、私にで  
きることはないかと日々探  
しているところです。

これからも子どもたちに  
寄り添い、そしてリーダー  
としての成長もしていきたい  
と思っています。



☆今月の聖句☆

あなたを畏れる人、あなたの命令を守る人/わたしはこのような人の友となります。

(詩篇 119 篇 63 節)

## 【例会報告】

8月例会は4日(金)19時から、オンラインにて開催いたしました。途中からではありましたが、十勝クラブの山下ワイズにもゲスト参加していただきました。

冒頭にて「まつりつくば」の出店について簡単に打合せを行った後、来月の例会において新入会員2名をお迎えする準備、また新入会員を迎えて今後のワイズの活動をどのように定めていくか、というところについて議論しました。

次回例会で久しぶりに新入会員を迎えることとなりました。情熱があり、YMCA に対して貢献したいこともはっきりとしている若いメンバーを迎えるということもあり、「若者の意志を最大限尊重して、他の既存メンバーはそのサポートにまわる」という意見で一致しました。そのようにしてゆくことで、さらに多くの若い新入会員を呼び込み、そこから数年かけて大幅な世代交代をなしとげていく方向性を、クラブとして改めて位置付けることといたしました。

上記のような議論をするなかでベテランメンバーから「実は昔は、(茨城)ワイズの活動は楽しいものではなかったし、お互いのバックグラウンドをよく知らないまま YMCA に対する意識も上から目線で厳しいもので、あまり気分のいいものではなかった」といった発言があり、はっとさせられるものがありました。

そこに集う人たちが全てが、自分の心のなかに持つ思いを表現し、実現する場としてのワイズメンズクラブになり得ているか、よく考えるいい機会となりました。



今回ゲストとして参加いただいた山下ワイズには、十勝 YMCA と十勝クラブの実情等をお話しいただきました。この先、茨城クラブと十勝クラブが、お互いの YMCA との関係において、いかに充実した活動をしていけるかという観点から意見を交わすことができました。

茨城 YMCA にただただ貢献したいという純粹な意思を持つ茨城クラブのメンバー、そして新し

く迎えるメンバーに対しても恥ずかしくない活動をするため、クラブとして主題の通り「原点復帰」し再始動していく今期となります。

8月例会(オンライン開催)出席状況  
 会員:5名(稲本、熊谷、村田、柳瀬、和田)、スタッフ:0名、リーダー:0名、ゲスト:1名(十勝クラブ山下)、出席総数:6名、在籍者会員数:8名、会員出席率:38%

(書記 村田)

## 【チャリティイベント案内】

ウクライナ難民支援コンサートを新年1月13日(土)に開催いたします。会場は、茨城県つくば市のノバホールです。

5か国語を話し10か国語で歌うウクライナ出身の世界的歌手オクサーナ・ステパニユックさん



の美しいコロラトゥーラ・ソプラノを、多くのみなさんに聞いていただくべく、現在準備を進めています。

実行委員会を立ち上げ、8月17日(木)に第1回の委員会を開催しました。なお、開催日程が近づきましたならば、またこの紙面にてご案内をいたします。よろしくお願いいたします。

(副会長 稲本)

## 【事務報告】

会計報告(8月5日~8月31日)

前月繰越金	¥81,115-
東日本区前期区費	△¥54,500-
東日本区入会金	△¥12,000-
次月へ繰越	¥14,615-

会員のみなさまにおかれましては、会費の前納にご協力を賜りたく願います。

(会計 柳瀬)



## 【茨城 YMCA 報告】

## 8月の報告

- 5日～6日 プレキャンプ
- 10～11日 チャレンジキッズキャンプ
- 11～13日 ALL ユースキャンプ
- 17日 チャリティーコンサート委員会
- 20～24日 ダイナミックサマーキャンプ
- 26～27日 まつりつくば出店
- 26日 障がい児者自立支援たんぽぽクラブ
- 26日 中高生デイキャンプクラブユースクラブ
- ～31日 サマースクール

## 9月の予定

- 1日 幼保園2学期開始・願書配布
- 4日 早天祈祷会
- 6日 デイキャンプクラブ担当者会
- 7日 主任会
- 8日 幼保園願書締切
- 8日 チャリティーラン委員会
- 9日 4・5歳児デイキャンプクラブわんぱくクラブ
- 11日 FCA 研修会
- 12日 職員礼拝・職員会
- 13日 幼保園新入園児面接
- 16～18日 オータムキャンプ
- 23日 小学生デイキャンプクラブ つくわいクラブ
- 24日 障がい児者自立支援 たんぽぽクラブ
- 30～1日 ファミリーキャンプ

(連絡主事 和田)

## 【編集後記】

この夏は記録的な猛暑でした。普段の年ならば関西をはじめとして西の方が暑く、首都圏はまだそれほどでも、という日が多かったように感じますが、今年は首都圏も猛暑から逃げられず、容赦なく猛暑日が続きました。地球環境はどうなってしまうのだろう、これも人類の活動に対する警告なのだろうかと思ってしまうほどに気候変動の影響は如実です。

そんななかでも、茨城ワイズは今年また、新しいメンバーをお迎えします。嬉しく手続きをしているのですが、入会届に住所などの個人情報と求められるところで、ふと…会員増強を課題としているのに、新入会員にお願いしづらい点を可能な限り取り除く努力がまだまだ必要なの

ではないだろうか？ と思ってしまいました。逆に言うと、そこまで会員増強は喫緊の課題ではなく、背に腹は代えられぬ状況はいまだ到来していない、ということなのではないでしょうか。

地球環境だけでなく、社会情勢も刻々と変化しています。ゆでガエルになってしまっていないだろうか？ 自問自答することが必要だと思います。

※写真は、静岡で食べた「飛龍頭（ひりゅうず）」。いわゆるがんもどきです。お出汁をつけて食べます。東名阪は出張で嫌というほど行き来しているのですが、静岡に降り立



ったことは数えるほどなく、しかしながらお出汁文化を中心とする静岡の食べものはたいそう気に入りました。これからたびたび訪れると思いますので、楽しみにしております。

(書記 村田)

今年もかぼちゃを育てています。ひょうたんのようなかぼちゃ「バターナッツ・スクワッシュ」とヘチマのようなかぼちゃ「甘龍（かんりゅう）かぼちゃ」です。



かぼちゃの実が大きくなるまでは、ネパールの人たちのソウルフード「かぼちゃのつる」をいただいています。癖がない味なので、炒め物やみそ汁など何にでも合います。



※写真(上)は、かぼちゃの葉がいっぱいに広がった畑の様子。写真(下)は、柔らかい先端の部分を摘み取ってきた「かぼちゃのつる」。

(会長 熊谷)

# いざ立て

## ONCE MORE WE STAND

(フィンランディア) より

Words by Presu. Emeritus Paul Wm. Alexander

淵田多穂理 訳詞

1. いざたて、こころあつ  
 2. うたえ、こころひと  
 1. Once more we stand, New zeal our hearts im  
 2. As now we sing, In com-rade-ship more

くし — 手をあげちかいはら  
 つに — ともがきひろがりゆ  
 bu ing; — ; we raise our hand, Our ser-vice pledge re-  
 bind ing; — ; Our love we bring, Re-ward in friend-ship

たに われらのモットーまもる  
 きてとおきもちかきもみな  
 new-ing, Ne'er-to de-ny our — mot-to's — claim  
 find-ing. To ev-'ry Y's men — far. and — near

— ふさわし、そのなワイズメン  
 — ささげて、たつやワイズメン  
 — Y's men in Fact as well — as name.  
 — we pledge de vo tion most — sin cere.

たえせず、めあてのぞみ  
 さかえと、ほまれゆたか  
 Al-ways our ob-jects — to pur — sue  
 Glo-ry and pride Y's — men to — be

— のみをささげつくさん。  
 — まことはむねにあふれん。  
 — we con-se-crate our selves. — anew.  
 — Fill ev-'ry heart with loy - al - ty.